

すが

菅政治を終わらせ、命と生活を守る 民主主義的社會主義へ

— MDS 阪神集会 —

民主主義的社會主義運動

11月22日(日)

14:00~16:30

西宮市民会館

1階 大会議室

阪神西宮駅(市役所口)から北へ徒歩1分



資料代 500円

● 基調講演

松谷 卓人 (MDS阪神地区委員長)

『菅政権の新自由主義路線と対決し、
民主主義的社會主義に進もう!』

● 特別講演

医療問題研究会・医師より

『企業利益優先の検査体制・ワクチン・治療薬
政策ではなく、科学的コロナ対策を!』

● 発言&交流タイム

「MDS18の政策」の実現を!
グループ討議 MDSのよびかけ

主催:MDS(民主主義的社會主義運動)・阪神

<http://www.mdsweb.jp/>

大阪府城東区蒲生1丁目6-21LAGセンター内

TEL:06-6934-8512 FAX:06-6934-8112

阪神集会担当: 松谷 090-3975-0670

菅政権は、就任早々日本学術会議会員任命で6名拒否という憲法23条「学問の自由はこれを保障する」違反を行いました。安倍政権が集团的自衛権行使容認を行ったのと同様、憲法を平然と踏みにかけています。

菅政権は、「私が目指す社会像、それは『自助・共助・公助、そして絆。』とっています。この意味は、政府は市民の生活を支えないということです。コロナ危機で生活不安にさらされている市民に対し自分で解決しろと言っているのです。

菅政権のブレーンが竹中平蔵パソナ会長です。竹中は派遣を大幅に増やす方針を小泉政権の時に作り、その受け皿としてパソナを儲けさせ、現在も儲けさせ続けています。

また、菅政権は施政方針演説で、原発の推進、辺野古新基地建設推進を述べました。

MD S集会では、この菅政権の政策を検討していきます。菅政権が新自由主義政策を徹底して進めること、そのための手段として人事権を行使すること、マスメディア支配を徹底しようとするを明らかにします。

対案は、民主主義的社會主義であり、展望を基調講演で打ち出します。そして、医療問題研究会・医師が、コロナ対策の具体的検討と今後の方針について特別講演します。みなさんご参加ください。